

2019.8.14 水

開場 12:40 開演 13:00

チケット:一般 ¥1,999 学生 ¥1,000

会場:豊中市立ローズ文化ホール
〒561-0855 大阪府豊中市野田町4-1
TEL 06-6331-7961 FAX 06-6336-9312

アポヤン道がやってくるんやア!やア!やア!

「みんな、アポフェスって知ってるかあ??」「知ら——ん(大合唱)」

関東で過去3回、若きアルアイレンジャーたちが多彩なプログラムで己のアポヤン道に汗した、あの熱く、長い一日がいよいよ大阪にやってくる!アポヤンディスト諸君!絶対に集合やで!!

チケット取り扱い:
株式会社サロット TEL 075-746-6813 info@salotto-kyoto.com
フレット楽器ヤマサキ TEL 06-6948-8239 info@fretgakkiyamasaki.com
オフィス・ウマジン TEL 048-432-6852 guitarkimz@gmail.com

主催:レボワ音楽事務所
協賛:日本ギタリスト会議

お問い合わせ:オフィス・ウマジン Tel 048-432-6852 guitarkimz@gmail.com

13:00 カルテット対決!

地下活動 vs ヴィブラー党

24時間戦い続ける
ギターマン・カルテット

あなたは甘党?辛党?
俺たち、ヴィブラー党!

14:00 佐古季暢子 マンドリン・ソロ

アポヤン道? じゃけえどしたんや

14:30 展示楽器によるミニコンサート其の1

わらわの絆や... ギターの魂や! ハカラン魂や!

大阪初演! アポヤン道 ギター協奏曲

ソリスト:
エチュード戦士ペロワはん Z

* TIME TABLE *

16:00 大坪純平独演会

未来の調弦から こんにちまで

16:30 藪鈴太郎(フィガロ弦)レクチャー

神戸の弦屋 コレがホントの紐稼業

17:05 デュオ対決!

Gen-Note vs ロード・オブ・アポヤン

打倒!
アルアインレンジャー!
神戸からの刺客、
ハイカラ・ハカランダー・デュオ

俺たちにアルアイ礼はないぜ!
アポヤン道走り続ける
遠距離デュオ

18:00 トレモロード ~第三章

マンドリン界の カリスマが宣戦布告 アポヤン道に

18:30 展示楽器によるミニコンサート其の2

キミのための しらんけど

19:15 タンゴ・グレリオ

Tango Go! Go! Go! 御堂筋の 愛をめぐって...

大阪再演! アポヤン道 ギター協奏曲

ソリスト:
エチュード戦士ペロワはん Z

地下活動

- 1st. 奥田雄馬
- 2nd. 境野一馬
- 3rd. 山根慎士
- 4th. 内田考宣



2014年結成。全員が会社員もしくは会社役員であり、それと同時にギターリストとしての精神を持つ者(ギターマン)のみで構成され、「サラリーマンでも攻めの音楽」をモットーとする。音楽指導を、ギターリスト猪居謙氏に師事。第13回日本ギターアンサンブルフェスティバルコンクール部門にて、金賞ならびに大阪市長賞受賞。

ヴィブラー党

アポヤン道大阪上陸の一報を受け、その不気味な影響力に戦慄し危機感を抱いた関西ギター界有志によって密かに結成された謎のギターカルテット。結成理由、活動目的、演奏曲目など何もかも謎に包まれている。そもそも本当に実在するのかどうかさえも定かではない。その全貌は謎のヴェールの下で小刻みに震えている。

佐古季暢子 Kyoko Sako

広島生まれ。エリザベト音楽大学マンドリン専攻第1期生として卒業。同大学院修了。渡独。中村音楽奨励学生に選出される。ケルン音楽舞踊大学ヴァーバル校修士課程マンドリン・ソロ科修了。現代音楽の初演・再演に意欲的に取り組み、マンドリンの可能性を模索している。これまで川口雅行、C.リヒテンベルク、A.ヒンシェ、J.M.delカンポ、S.リスコの各氏に師事。現在エリザベト音楽大学マンドリン科非常勤講師を勤めている。



大坪純平 Junpei Ohtsubo

エリザベト音楽大学卒業。長野文憲、徳武正和、佐藤紀雄の各氏に師事。第34回日本ギターコンクール最高位の他、数々のコンクールで上位入賞。エレキギターでの出演も多数。現代音楽の演奏に多く携わる他、三浦一馬タンゴ5重奏に



参加しツアーやレコーディングなど数多く出演。2019年3月ニューヨークで開催された日米新しい音楽の展望シリーズ8に招聘されリサイタルを行う。所属：テレビマンユニオン音楽事業部

藪鈴太郎 Suzutaro Yabu (フィガロ株式会社)

7年をかけ関西大学を2010年に卒業。同年より父田口尚義と共にギター弦製作を開始する。7年間の研究期間を経て「フィガロ弦」の低音弦をリリース。日本産の弦として神戸にて制作に励む。



Gen-Note (ゲンノオト)

山崎由規と荒木善彦により2010年結成。これまでに日本重要ギターコンクール、日本アンサンブルギターフェスティバルコンクール他、様々な重要コンクールに優勝。ラジオ関西、神戸アロードアコースティックフェス等に出演。2014年、ホセ・ルイス・ゴンサレス追悼コンサートに招かれ演奏。2016年、全曲デュオによる「Recuerdos De La Alhambra」をリリース。



ロード・オブ・アポヤン

東京を拠点に活動するキム・ヨンテ、大阪を中心に活動する浜野茂樹による遠距離デュオ。共に10代のときに某コンクールで知り合うが、その後それぞれの道を進む。約30年後、劇的な再会を果たし、不定期でデュオグループ「単手ブラザーズ」を結成。数回のコンサートで好評を博すが、アポヤン道とギター・デュオのさらなる可能性を切り拓くべく発展的解消を遂げ、今回から【ロード・オブ・アポヤン】として新たな活動を始める。



トレモロード ~第三章

石橋敬三: 大学時代にマンドリンと出逢い、2011年、ニューヨーク市地下鉄演奏の公式ライセンスを取得。さらにCMSAアメリカマンドリン連盟のコンペティションで優勝。映画サントラへの参加、NHK Eテレ番組へのゲスト参加など、幅広く活動。



市川敬嗣: 大学でマンドリンチェロを始め、現在は全国のマンドリンチェロ奏者が一同に介し合奏するマジックな演奏会「マンドリンチェロ弾きの集い」でコンサートマスターを務めるほかソロで作曲、ライブ等を行っている。

タンゴ・グレリオ

星野俊路(バンドネオン)、米阪隆広(ギター)による日本では珍しい編成のデュオ。ノスタルジックで下町情緒あふれるサウンドに定評があり、関西を拠点に各地でアルゼンチンタンゴの魅力伝えるべく演奏活動を行っている。中南米ワールドミュージック関連のイベントへのゲスト出演も多い。2013年CD「心の底から」、2016年CD「ピアノの時代」をリリース。「開運!なんでも鑑定団」(テレビ東京)でBGMとして使用された。



井谷光明 Mituaki Itani

ドイツ国立ケルン音楽大学、ドイツ国立ワイマール・フランツ・リスト音楽大学院修士課程を卒業。3歳よりリビアノを手島澄子氏に、10歳よりギターをはじめ、これまでに母、正美、猪居信之、フーバト・ケッペル、トーマス・ミュラー=ベリング各氏に師事。ギター音楽大賞、ゲベルスベルク国際ギターコンクール等に入賞。レーベル・ティランドよりデビュー CD「レヴェリー(夢)」をリリースし、好評を得ている。



松島淳 Jun Matsushima

1997年5月生まれ、22歳。大阪府出身。同志社大学法学部4年生。幼少期より母による手ほどきを受けギターを始め、現在は猪居謙氏に師事。第43回ギター音楽大賞優勝。第25回名古屋ギターコンクール優勝。第36回スペインギター音楽コンクール第2位などの受賞歴がある。



橋爪佑佐 Kosuke Hashizume

兵庫県出身。フランス・ニース地方音楽院を経てベルギー・ブリュッセル王立音楽院ギター科、作曲科の学士課程修了。帰国後、京都市立芸術大学大学院作曲・指揮先攻(作曲)修士課程に進学し、英国王立大学への留学を経て修了。現在はギター演奏、作曲活動に加え、アート分野での活動、音楽誌での連載など、多岐に渡る活動を行っている。2018年より「ロゼッタ」を主宰し、音楽を鑑賞と制作の両面から再構築する活動を行う。



岩崎慎一 Shinichi Iwasaki

ギターを松山豊樹、木村英明、藤井敬吾の各氏に師事。スペインにてホセ・ルイス・ゴンサレス氏に師事。同地にて井上幸治、フルナンゴ・ロドリゲスの両氏にも学ぶ。A・ディアス、D.ラッセル、M.パビロニ、他のマスタークラス受講。第23回クラシカルギターコンクール(東京)、ホセ・ルイス・ゴンサレス国際ギターコンクール(アルコイ)優勝。第43回マリア・カナルス国際ギターコンクール(バルセロナ)等のコンクールに入賞。



エチュード戦士ペロワはん Z

ギター界の平和を守るため日夜戦い続けるギタリスト。主に関西地区を担当。関西ギター保安協会を経てフリーで活動した後、日本アポヤン研究開発機構の嘱託ギタリストになり現在に至る。スペインのバレンシア地方の出身だが、ネイティブと同じレベルではなくなりとした関西弁を操る。

*ギター展示出展者

- | | | |
|-------|------|------|
| 大西達朗 | 庄司清英 | 福手栄二 |
| 栗山大輔 | 田中清人 | 松本吉史 |
| 榊サロット | 寺町誠 | 丸山利仁 |